

2010年(平成22年)1月5日(火曜日)

できごと

トピックス

「元日初搾り」 限定品瓶詰め

佐渡の蔵元

佐渡市真野新町の尾畑酒造で1日、「元日搾り」が行われた。搾り作業は従業員約10人で午前零時前に開始。年末に仕込んだ酒を機械でゆっくりと搾っていき、早朝5時ごろから瓶詰めをした。

搾りたての日本酒を瓶詰めする従業員11日、佐渡市真野新町の尾畑酒造

新年の門出祝う



銘柄は「真野鶴祝酒平成二十二年元日初搾り」。加熱処理をしていない生酒で、フルーティな味わいが特徴の大吟醸酒。2000年のミネリアムRしている。

（千年紀）を記念して企画されたのが最初で、今ほのかに日本酒の香りが漂う中、4人の従業員が瓶に汚れがないかなどを1本ずつ丁寧に確認。瓶詰めを終えた酒は、首都圏のほか、北海道や鹿児島県などの予約客に配送した。また同社でも1本（720ミリ）3150円で販売している。問い合わせは尾畑酒造、0259（55）3171。

(佐渡版)